

# うちゅうせん新聞

広報係 2014年3月15日発行 3号

☆ 天文ボランティア会報 ☆

## “例会”より

12月14日(土) 15:00~17:00 出席者10名

会場: 仙台市民活動サポートセンター 会議室

終了後に忘年会が予定されているため、10名収容の会議室を予約し満席での打合せでした。

今年度末(2014年3月)までの観望会予定が一切無いことから決定する議題が無く、忘年会の0次会といった雰囲気です。残念な結果となったアイソン彗星や、代わって話題となったラブジョイ彗星など星談議に花が咲きました。

2,3月の例会日程がいずれも15日に変更となりました

例会終了後は、場所を彦蔵に移して石巻直送の魚介料理に舌鼓を打ちながら彗星の話題と、悪天候に振り回された一年を振り返りました。

1月25日(土) 14:00~16:30 出席者 9名

矢本西小と榴岡市民センターから感想が届きました。子供・保護者双方の素敵な感想に、心がほっこりしました。天文台より「ソラリスト」を観望会で使って構わないとのこと…ありがとうございます。

「うちゅうせん」で検索しても、直接HPにたどり着かないそうです。検索サイトへの登録は有料(かなり高額)なので、ここは地道に新アドレスを宣伝していくしかないか…。というわけで、船長からの業務命令! 「うちゅうせんのHPを毎日開く(検索)ように!」 そうすれば、検索で上位にヒットするようになるらしい!?

今後の予定は、2月22日(土)→「土星だ輪」4:30から。3月に「ひろのまきば天文台」から星を観る会の依頼がありました。興味のある方は、藤村さんまで。

その他、星ミルクの話や船長と大石先生の疑惑(若い女性への対応について?)等、相変わらず話題豊富な例会でした。

2月15日(土) 大雪、悪天候により中止

3月15日(土) 15:00~ 全体会

2月の週末大雪には驚きましたね。しかも2週連続、大雪の記録更新などなど。年が明けてからは、観望会の依頼もなかったのですが、春に向けて準備しておきましょう。

## 観望会より

長町南小やよい子供会観望会 10月14日(月)  
18:30~20:00 (うちゅうせん6名、参加者親子50名)

曇天

午前中はよく晴れていたのに、開始直前には雲が広がってしまいました。月齢9の月も無理かなあと思いつつながら体育館でスタート。

自己紹介の後、「今月の星空」。このころから雲が取れてきて月が見えたので、予定を変更して外へ。いろんな望遠鏡で月、アルビレオなどをたっぷり見てもらいました。また中に入り、「アイソン彗星の話」、星座物語「くさりにつながれたお姫様」、「まいごになったインディアン」、「オーロラの話&質問コーナー」で予定の時間となり終了。

質問コーナーでは、地球はなんでできたの、など子供らしい質問がたくさん出ていました。参加者の皆さん、お疲れ様でした。

八本松市民センター観望会10月26日(土) 18:30~20:30 (うちゅうせん 5名、参加者 8名) 曇天

市民センターに中々足を運んでくれない20・30代を対象に、いろんなジャンルに亘って企画された5回シリーズの最終回で、メインテーマは「光害について」でした。光害に付いての後、オーロラの話や星座から天文の雑学まで、質問したりされたりとたっぷり1時間半でした。雲は多かったものの夏の大三角が見えていたので、望遠鏡ではなくちょう座付近の天の川でも見て貰おうと部屋から直接出られる屋上に移動、一見暗そうでしたが、見れる星の数はごく少数、星を楽しみながら光害を体験するところとなりました。カペラやアルデバランなど冬の星座も昇って来ていましたが、見て貰いたかったスバルは終始雲の中でした。屋上は結構な寒さ

でしたが、実際に星を見ながらだと質問もいろいろ出てきました。



榴岡市民センター観望会 12月13日(金) 18:30~20:00 (うちゅうせん4名、参加者50名) 晴天

今年最後の依頼観望会でした。天気予報は雨のち、みぞれで絶望的でしたが・・・どうなったのでしょうか?

私がチョット行き先が判らなくなり、多少遅れてセンターに到着した時、先に到着のお三方は駐車場に望遠鏡をセットし、早めに到着の参加者に、月やすばるを振舞っていたのでした。何時天候が急変するかも知れない状況に対応する為の配慮でした。

参加者は小学校低学年とそのご父兄で、館長さんの挨拶の後、うちゅうせんの挨拶と自己紹介、今月の星空説明の途中で、天候が悪化して来た為、急遽外に出してもらいましたが、見られたのは月だけになっていました。殆どの方が開始前に望遠鏡を覗いていたのが幸いでした。

小雨がぱらついて来た事も有り、再び室内に。星座物語は「オリオンとさそり」何時もながら小さい子供たちが集中して楽しんでくれます。その後、星座の数や一文字の星座が三つ・などの説明をした後、こちらから質問しながらの月の説明をしました。質問しながらの説明はこれまた子供たちが集中して聞いてくれます。質問コーナーでは低学年性から思いもしない質問が有り、驚かされました。月が地球から離れていくのはなぜ? など・・・藤村さんは、室外の望遠鏡コーナーで大活躍でした。望遠鏡の見張り&留守番もお疲れ様でした。センター側のアンケートと引き換えに参加賞をお渡ししましたが、センターでは今夜のご褒美・と表現していました。(笑) 参加記念としてお子さんには天文シールと星座早見盤、ご父兄には天体写真をお持ち帰り頂きました。

終了後、事務室でコーヒーをご馳走になりながらの反省会。(笑) 終了後、外に出たら雨降り・早い内は晴れていましたので、最高のタイミングの観望会だったのではないのでしょうか?



★ 2014.02.15 ドキュメント大雪の1日  
9:00以降、MLへのメッセージを一部掲載します。

●永井です またまた降りました。天文台方面はかなりの積雪と思われますし、往復の難儀を考慮し、本日の例会は中止します。

○こばやしです。おはようございます。ホントにすごい雪です。運転が怖かったです。ホッとしました。

◎こんばんは。ガッキーです。今朝は仙山線が止まり警備の方が来れなかったりで休日になっていたのに、朝から除雪作業に天文台へ行っていました。明日も朝から除雪です!!。

## 編集後記

◆ 2月22日未明の土星観望イベント土星だ環!のため早起きしましたが、薄雲に覆われ月がぼんやり見える程度でした。様子を見てる間に明るくなり、行くのをやめてしまいました。以前(12月)に比べ夜明けが早く春を感じました。(辺)  
⊕ 3月に入ったものの寒い日が続いておりました。オオイヌノフグリはぼちぼち咲いていますが、今年は春が遅いかも。でも自然はどこかで帳尻を合わせてくるんですよね。これはすごいことですね、なんて感じています。星の話題は・・・? 反射望遠鏡出動可能にしています、かな。(石)

♥ 昨年12月の末、兵庫県明石市立天文科学館を訪れた記念に星の友の会会員になってきました。そう、日本標準時の基準となる東経135度子午線のまちのです。ちなみに年会費は(個人)2千円、星の友の会「135°の星空」という会報誌が4回と、館内の説明バッチリの天文科学館の「星空のレシピ」が数回送られてくる予定。そして、星友特典や天文科学館のイベントがいち早く分かるなど。4F日時計広場からも明石海峡大橋が一望でき、なかなか遠くへ行けないのが残念です。(伊)

◆ この1年間をふり振り返り、観望会や例会への参加が激減したなあと思われる1年間でした。次年度は、より広範囲に活動域を広げながら、入会した頃の「初心忘るべからず」で参加していきます!(辺2)

⊕ 一度はダイエットに成功したものの、周囲の「もしかして病気?」の声にびびって、また太り始めています。つい先日、男の厄年を迎え、このままではいけないと、再び体調管理に邁進しようかと考えている今日この頃です。うちゅうせんに乗せて頂いて、もう2年が経ちました。相変わらず川崎小関連の観望会しかお手伝いできていませんが、これからもよろしく願います。(椿)

◆ 2月の大雪は、自転車が使えなくなる、自宅のドアが一時間開かなくなる、等大変なことが色々ありました。それでも、それまで雪がほとんど降らない状態が続いて来た中での大雪で、ようやく冬らしさを体感できたという感慨も!(今)